

ワンセグテレビ (2.8 インチ) YT-RTV280WN

取扱説明書



ご使用になる前に

この説明書 (保証書付) を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。
この取扱説明書 (保証書付) は、大切に保管してください。
お読みになった後は、わからないことや不具合が生じた時にお役立てください。

● 安全上のご注意	2
● 梱包品	6
● 本機の特長	7
● 各部の名前	8
● 電源の準備	9
● 基本的な使い方	11
● テレビを視聴する	14
● ラジオの聴き方	23
● その他の使い方	33
● お手入れ	35
● 故障かな?と思ったら	36
● 仕様	37
● 保証とアフターサービス	38
● 保証書	40

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY

本製品は家庭用として作られており、業務用には使用できません。

● 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ必ずお守りください。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。

■【本文中に使われている絵表示の意味】

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止
 風呂、シャワー室での使用禁止	 指示を守る		

警 告



禁止

発煙や変なにおいがするときは、使用しない
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で乾電池やケーブル類、イヤホンを抜き差ししない

感電や故障の原因となります。



分解禁止

分解・修理・改造はしない
火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

雷が鳴り出したら、アンテナに触れない
野外で使用していて、雷が鳴り出したら、アンテナを折りたたみ安全な場所に避難する
感電の原因となります。

⚠ 警告



落としたり、強い衝撃を与えて本体を破損したときは、すぐに電源を切る

指示を守る

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない
金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい
物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

自動車、自転車またはオートバイを運転中に使用しない
運転中に使用すると交通事故の原因となります。また、
道路交通法の違反になることがあります。



指示を守る

内部に水や異物等が入ったら使用しない
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



水ぬれ
禁止

雨天時の屋外や浴室など、水が直接かかったり、湿気の
多い場所に置いたり使用したりしない
火災・感電の原因となります。
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



風呂、シャ
ワー室での
使用禁止

シャワー室や風呂場では使用しない
火災・感電・故障の原因となります。



禁止

次のような場所には置かない

- 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- 直射日光の当たる場所
- 振動の強い場所
- 腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
- 極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
- 炎天下の車内・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所

⚠ 注意



禁止

機器を踏んだり、重い物を置かない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



指示を守る

音量に注意
音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めること
があります。音量は少しずつ上げてご使用ください。



指示を守る

乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る。

- 単3形乾電池のみ使用する
- 単3形乾電池以外の電池は使用しない
- 充電式の電池は使用しない
- 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
- 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
- 長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
- 水に濡らしたり、濡れた手で触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。

もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。

器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

● 梱包品

ご使用前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お買い求めになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



ワンセグテレビ(2.8インチ)
YT-RTV280WN



取扱説明書・保証書(本書)

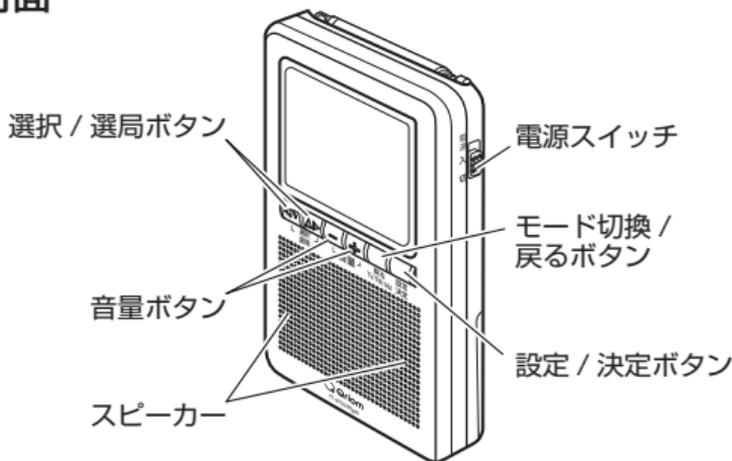
- ※ 乾電池は付属していません。乾電池は市販の単3形のアルカリ乾電池をご購入ください。
- ※ イヤホンは付属していません。イヤホンはΦ3.5mmのステレオまたはモノラルミニジャックのイヤホンをご購入ください。
- ※ ストラップは付属していません。十分な強度のある市販のストラップをご購入ください。

● 本機の特長

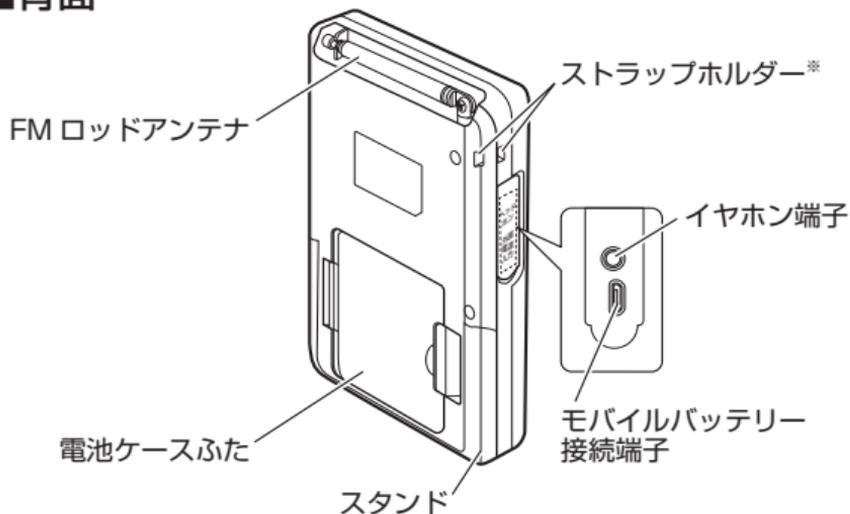
- 緊急時や災害時、携帯用ワンセグTVおよびラジオとしてお使いいただけます。
- 2電源(単3形乾電池、外部モバイルバッテリー)
※単3形乾電池は付属しておりません。単3形アルカリ乾電池を推奨いたします。モバイルバッテリーは付属しておりません。
- ラジオはAM/FMの2バンドを切り換えられます。
- ワイドFM (FM補完放送)に対応しています。
※ワイドFM (FM補完放送)とはAM (中波)放送局のエリアにおいて難聴対策や災害対策を目的としてFM放送の90.1 ~ 94.9MHz周波数を用いてAM局の放送をすることです。
- イヤホン(別売)が使えます。
- ほこりや水の飛まつなどから内部を保護する防じん・生活防水機能(IP54相当)
※IP5 □ : 有害な影響が発生するほどの粉じんが中に入らない
IP □ 4 : あらゆる方向からの飛まつによる有害な影響がない

各部の名前

■前面



■背面



※ ストラップは付属していません。十分な強度のある市販のストラップをご購入ください。

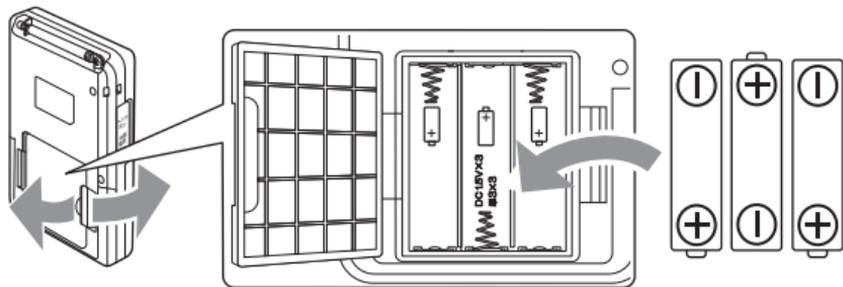
● 電源の準備

乾電池（別売）を入れる



- ※ 乾電池は付属されておりません。単3形アルカリ乾電池または単3形マンガン乾電池を3本お買い求めください。単3形アルカリ乾電池を推奨いたします。
- ※ 充電式の電池は、使用しないでください。感電や故障の原因となることがあります。
- ※ 本機を長期間使用しないときは、乾電池を本体から取り外してください。

1. 電源スイッチが「切」になっていることを確認します。
2. 本機背面の電池ケースふたのロックを外し、電池ふたを上を開きます。
3. 単3形電池の極性を確かめながら、電池を3本電池ケースに入れます。



4. 電池ケースふたを閉めます。

● アルカリ乾電池の動作時間の目安

	動作状態	スピーカー出力時	イヤホン出力時
FMラジオ	最大音量の 約 1/3の場合	約20時間	約40時間
AMラジオ		約20時間	約40時間
ワンセグTV		約13時間	約17時間

- ワンセグTV およびラジオの動作時間は音量により大きく変わることがあります。
- 電池の残量、購入後の保存状態にも動作時間は影響されますので参考値としてご覧ください。

モバイルバッテリー（別売）で使う

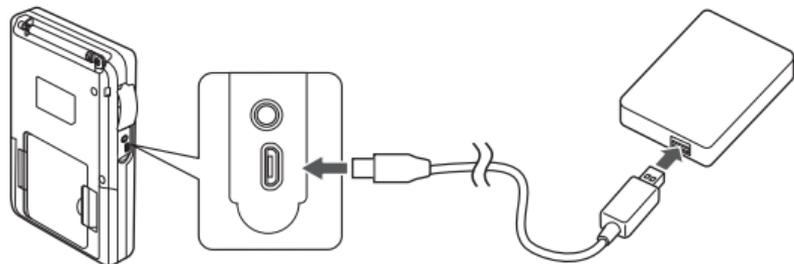


- ※ モバイルバッテリーは、付属しておりません。
- ※ モバイルバッテリーは、5V/2.0A以上 容量5000mAh以上を推奨します。
- ※ モバイルバッテリーを接続するために、防水キャップを外しているときは、防じん・生活防水機能 (IP54相当) が保てません。水濡れにご注意ください。
- ※ USBケーブルは、付属しておりません。
- ※ USBケーブルは、一方のプラグがmicroBのケーブルをご用意ください。

1. USBケーブルのmicroBプラグをモバイルバッテリー接続端子に接続します。

2. USBケーブルとモバイルバッテリーに接続します。

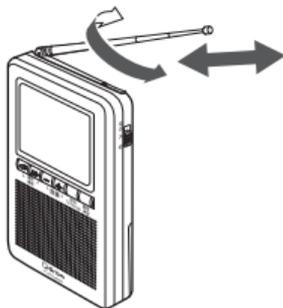
- モバイルバッテリーから挿入した電池に対しては充電を行いません。



● 基本的な使い方

アンテナを調整する

1. FM放送はFMロッドアンテナの向きや長さを変えます。
AM放送は本体の向きを変えます。



FM 放送の場合



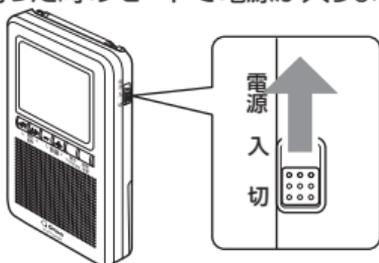
AM 放送の場合



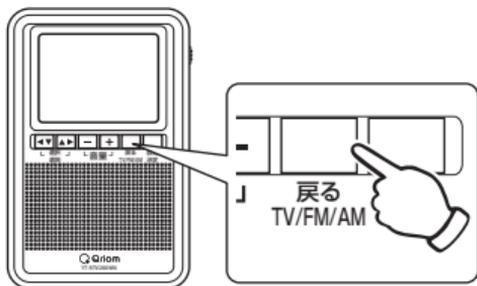
- ※ アンテナは必ず根元まで伸ばしてください。根元まで引き伸ばさずにお使いになると、ものが当たった際に故障の原因となることがあります。
- ※ アンテナを持って本機を移動しないでください。故障の原因となることがあります。

基本の操作

1. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。
 - 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。



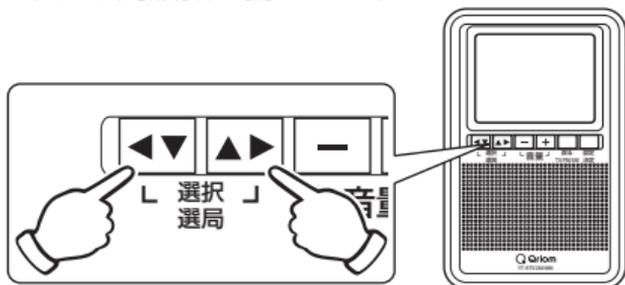
2. モードを切り替えるには、モードが切り替わるまで【モード切換/戻る】ボタンを何度か1秒以上の長押しをします。



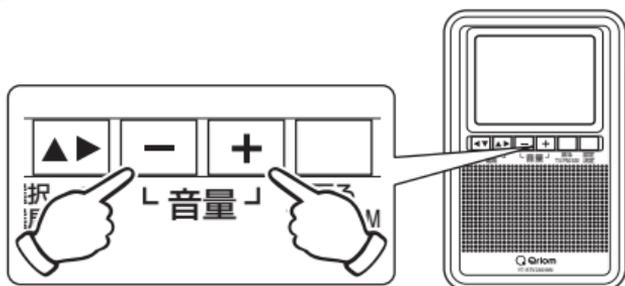
- 【モード切換/戻る】ボタンを1秒以上の長押しをするたびに、本機のモードは以下のように切り換わります。



3. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、好みのチャンネルや周波数に合わせます。



4. 【音量】ボタンの【+】または【-】を押して、好みの音量に合わせます。



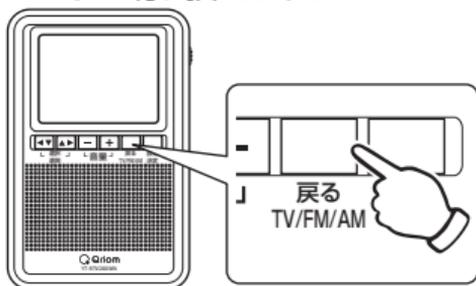
- ボタンを押し続けると、音量は連続して変更されます。

5. ご使用を終了するには、【電源】スイッチを「切」の位置に合わせ、アンテナをたたみます。

● テレビを視聴する

テレビ視聴の基本操作

1. 「電源の準備」(9ページ) および「アンテナを調整する」(11ページ)を事前によくお読みください。
2. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。
 - 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。
3. 【モード切換/戻る】ボタンを何度か1秒以上の長押しをして、ワンセグTVモードに切り換えます。

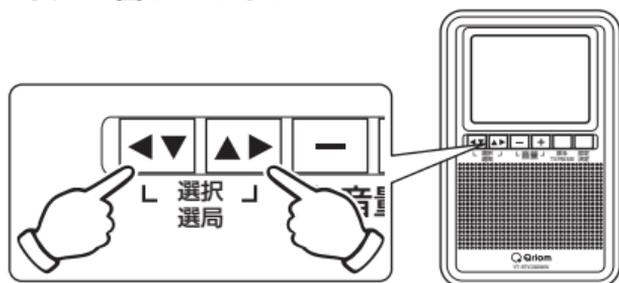


※ ワンセグTVモードで受信できない場合、「放送波を受信できません。受信できる場所に移動してください。」が表示されます。受信できる場所に移動してください。

- ワンセグTVのメニューの「一般設定」にて「初期化」を行うとチャンネルサーチが行われます。



4. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、お好みのチャンネルに合わせます。



- 携帯電話やパソコンなどの製品が近くにある場合、画面が停止したり、音声に雑音が入ったり、「放送波を受信できません。受信できる場所に移動してください。」が表示されます。これらの製品からは離してお使いください。

5. 【音量】ボタンの【+】または【-】を押して、お好みの音量に合わせます。

- ワンセグTVモードの音量はメイン画面の右上側に表示されます。
- ボタンを押し続けると、音量は連続して変更されます。

テレビ視聴の応用操作

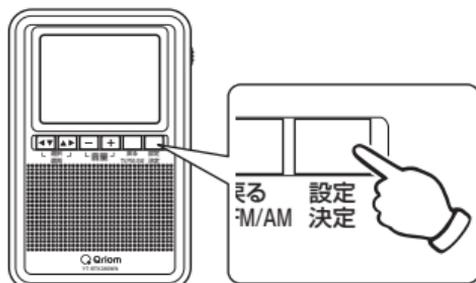
ワンセグTVのメニューを使って、ワンセグTVの設定を変更したり、ワンセグTVの受信状態や内容を確認できます。

● ワンセグTVのメニューを使う

1. 本機の電源を入れ、ワンセグTVが視聴できる状態にします。

- ワンセグTVが視聴できないと、設定できない機能や表示されない内容があります。

2. 【設定/決定】ボタンを押します。

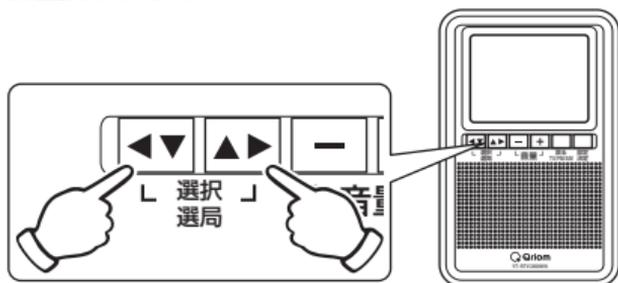


- メイン画面にワンセグTVのメニューが表示されます。

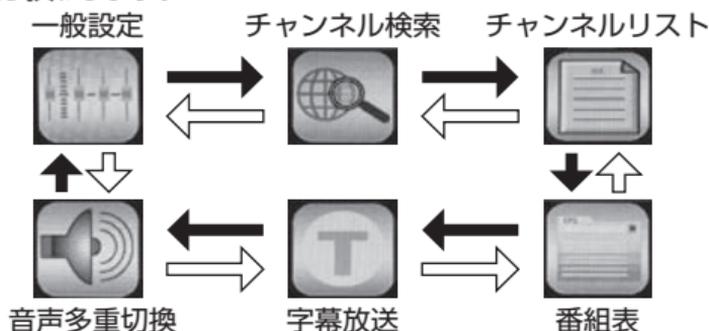


- 【戻る (TV/FM/AM)】ボタンを押すと、メニューは消えます。
- 約10秒間、操作が行われないと、メニューは消えます。

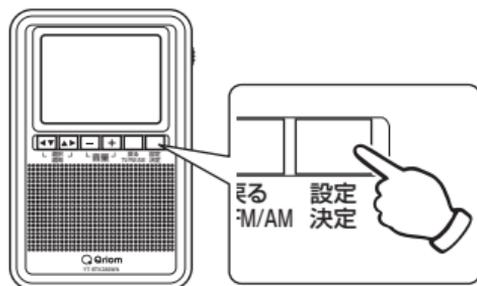
3. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、メニューの項目を選択します。



- 【選択/選局】ボタンの【△▷】を押すと、下記の⇒の方向にメニューが切り換わります。
- 【選択/選局】ボタンの【◁▽】を押すと、下記の⇐の方向にメニューが切り換わります。



4. 【設定/決定】ボタンを押して、選択したメニューの項目を決定します。



- 選択した項目の設定内容が表示されます。

5. 【選択/選局】ボタンの【◁▽】または【△▷】を押して設定内容を選択し、【設定/決定】ボタンを押します。

- 設定した内容に設定が変わり、メニューが消えます。
- 選択した内容により、更に【選択/選局】ボタンの【◁▽/△▷】または【設定/決定】ボタンを押して設定内容を変更し、【設定/決定】ボタンを押します。

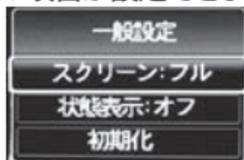
● 一般設定を変更する

1. 「ワンセグTVのメニューを使う」(16ページ)にて、「一般設定」を選択します。



2. 各設定を行います。

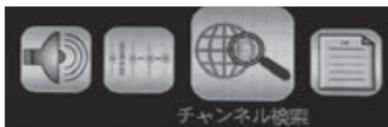
- 一般設定では、次の3項目が設定できます。



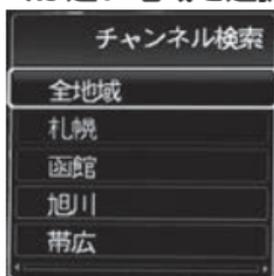
- スクリーン：画面表示サイズをフル、zoom outまたはノーマルに変更します。【設定/決定】ボタンを押す度に、スクリーンサイズが変わります。
- 状態表示：時刻および電波強度表示のオンとオフを切り換えます。【設定/決定】ボタンを押す度に、表示のオンとオフが切り替わります。
- 初期化：ワンセグTVの設定を初期化します。【設定/決定】ボタンを押すと、チャンネルサーチが始まります。

● チャンネルを検索する

1. 「ワンセグTVのメニューを使う」(16ページ)にて、「チャンネル検索」を選択します。



2. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、本機をお使いになる地域もしくは近い地域を選択します。



3. 【設定/決定】ボタンを押します。

- チャンネルサーチが始まります。



- お住まいの地域がどの地域に属するのか分からない場合は、「全地域」を選択してください。
- 地域を選択すると、その地域にあったチャンネルに合わせますので、間違った地域を選択するとテレビが視聴できなくなることがあります。

● チャンネルリストを使う

視聴できるチャンネルリストを表示し、チャンネルリストを使ってチャンネルを変更できます。

1. 「ワンセグTVのメニューを使う」(16ページ)にて、「チャンネルリスト」を選択します。



- チャンネルリストが表示されます。

2. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、ご覧になりたいチャンネルを選択します。

NHK総合・東京	611
NHKEテレ東京	621
日本テレビ	641
TBS	661
テレビ東京	671
フジテレビジョン	681

3. 【設定/決定】ボタンを押します。

- 選択したチャンネルが表示されます。

● 番組表を表示する

視聴中のチャンネルの番組表を表示し、現在および今後表示される番組の内容を確認できます。

1. 「ワンセグTVのメニューを使う」(16ページ)にて、「番組表」を選択します。



- 視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。
- 他のチャンネルの番組表を表示する場合は、ワンセグTVのメニューを終了させて、他のチャンネルに変更してから本操作を行ってください。

2. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、ご覧になりたい番組を選択します。



- チャンネルにより、表示される時間帯および番組数は異なります。

3. 【設定/決定】ボタンを押します。

- 選択した番組の内容が約10秒間表示されます。操作が行われないと、約10秒後に通常に表示されます。
- 再び【設定/決定】ボタンを押すと、番組表の表示に戻ります。

● 字幕を表示する

字幕放送受信中の字幕の表示と非表示を切り換えます。

1. 「ワンセグTVのメニューを使う」(16ページ)にて、「字幕放送」を選択します。



2. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、字幕放送の「オン」または「オフ」を選択します。



- オンを選択すると、字幕が表示されます。
- 字幕のオンを選択しても、番組の内容により字幕が表示されない場合があります。

3. 【設定/決定】ボタンを押します。

- 通常が表示に戻ります。

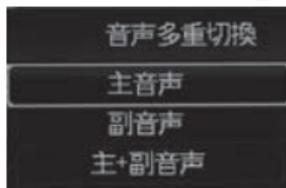
● 音声を変更する

音声多重放送受信中の音声を切り換えます。

1. 「ワンセグTVのメニューを使う」(16ページ)にて、「音声多重切換」を選択します。



2. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、音声の「主音声」、「副音声」または「主+副音声」を選択します。



- 主音声を選択すると、主音声のみになります。
 - 副音声を選択すると、副音声のみになります。
 - 主+副音声を選択すると、主音声と副音声になります。
3. 【設定/決定】ボタンを押します。
 - 通常が表示に戻ります。

● ラジオの聴き方

本機にてAM放送およびFM放送を聴くことができます。FM放送はワイドFM (FM補完放送)に対応しています。ワイドFM (FM補完放送)とはAM (中波)周波数のエリアにおいて難聴対策や災害対策を目的としてFM放送の90.1 ~ 94.9MHz周波数を用いてAM局の放送をすることです。

ラジオの聴く前の準備

ラジオの選局方法には、「手動選局」と「チャンネル切換え」の2つがあります。

■ 手動選局

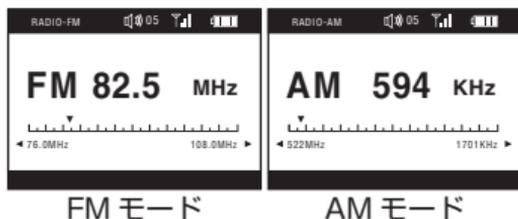
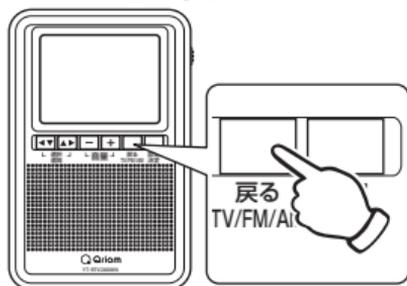
「手動選局」では、【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、周波数を変更してお好みの局に合わせます。

■ チャンネル切換え

「チャンネル切換え」では、あらかじめ受信できる局の周波数をチャンネルとして登録し、【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押してチャンネル(登録している周波数)を切り換えることができます。

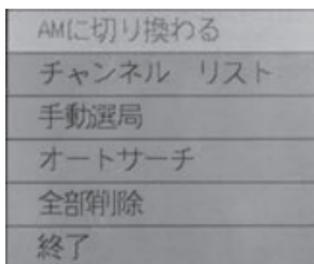
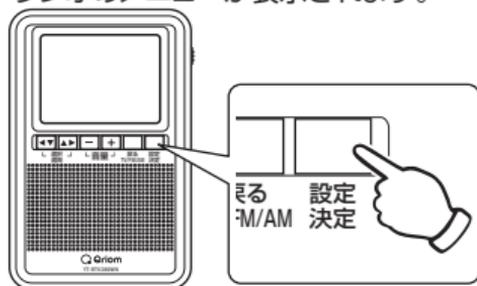
● 選局方法の切り換え

1. 「電源の準備」(9ページ) および「アンテナを調整する」(11ページ)を事前によくお読みください。
2. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。
 - 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。
3. 【モード切換/戻る】ボタンを何度か1秒以上の長押しをして、FMモードまたはAMモードに切り換えます。



4. 【設定/決定】ボタンを押します。

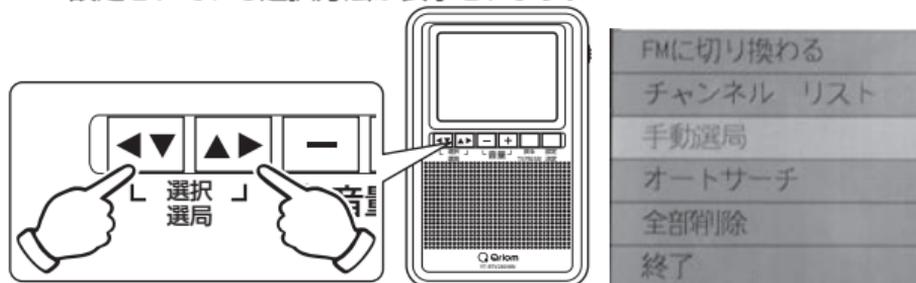
- ラジオのメニューが表示されます。



- 「AMに切り換わる」または「FMに切り換わる」については、「メニューを使ってAM/FMモードを切り換える」(31ページ)をご覧ください。
- 「チャンネルリスト」については、「チャンネルリストを使って周波数を切り換える」(32ページ)をご覧ください。
- 「手動選択」または「チャンネル切換え」については、次ページの手順をご覧ください。
- 「オートサーチ」については、「チャンネルを登録する」の手順5 (28ページ)をご覧ください。
- 「全部削除」については、「ラジオを初期状態に戻す」(32ページ)をご覧ください。

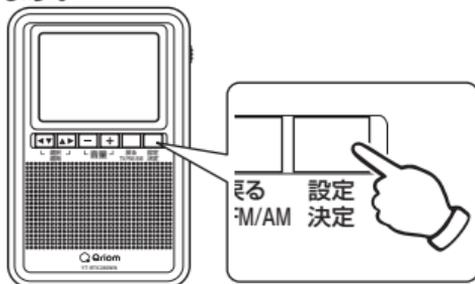
5. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、「手動選局」または「チャンネル切換え」と表示されている箇所を選択します。

- 設定されている選択方法が表示されます。



6. 【設定/決定】ボタンを押し、選択方法を切り換えます。

- 【設定/決定】ボタンを押すたびに、「手動選局」と「チャンネル切換え」が切り換わります。



7. ラジオのメニューを閉じるには、【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、「終了」を選択し、【設定/決定】ボタンを押します。

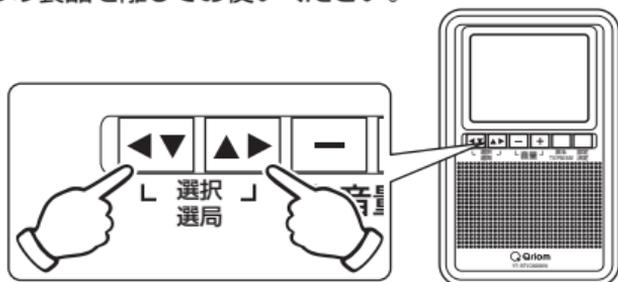
手動で選局する

1. 【モード切換/戻る】ボタンを何度か1秒以上の長押しをして、FMモードまたはAMモードに切り換えます。

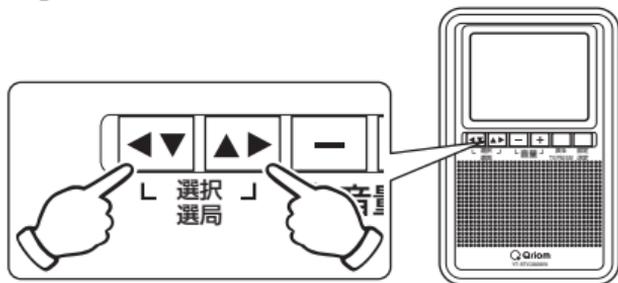
- 「選局方法の切り換え」の手順5 (25 ページ) で、「手動選択」を選択しておきます。

2. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を何度か押して、好みの周波数に合わせます。

- 携帯電話やパソコンなどの製品が近くにある場合、音声に雑音が入ったり、受信できない場合があります。受信できる場所に移動するか、これらの製品を離してお使いください。



3. 受信できる周波数を探すには、【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を3秒以上押します。



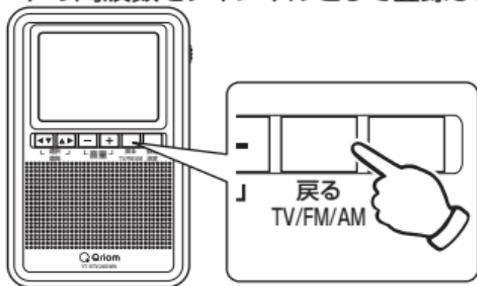
- 受信できる周波数になるまで、サーチ (周波数が自動で変更) します。
【△▶】ボタンを押すと、周波数は高いほうにサーチを始めます。
【◀▽】ボタンを押すと、周波数は低いほうにサーチを始めます。
- サーチを止めるには、【音量】ボタン以外のボタンを押します。

チャンネルで選局する

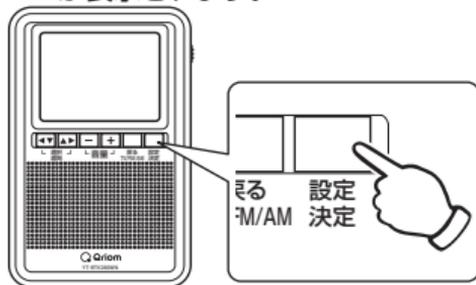
● チャンネルを登録する

受信できる周波数をチャンネルとして、チャンネルリストに登録します。

1. 「電源の準備」(9ページ) および「アンテナを調整する」(11ページ) が完了していることを確認します。
2. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。
 - 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。
3. 【モード切換/戻る】ボタンを何度か1秒以上の長押しをして、FMモードまたはAMモードに切り換えます。
 - 選択したモードの周波数をチャンネルとして登録します。

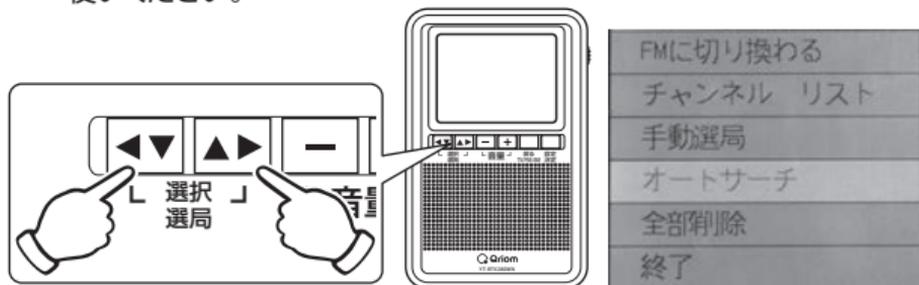


4. 【設定/決定】ボタンを押します。
 - ラジオのメニューが表示されます。



5. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、「オートサーチ」を選択します。

- サーチ (周波数が自動で変更) が開始され、受信できた周波数を順次チャンネルリストに自動で登録します。
- サーチが終了すると、チャンネルリストが表示されます。
- チャンネルリストには、最大50波の周波数まで登録できます。
- 携帯電話やパソコンなどの製品が近くにある場合、受信できない場合があります。受信できる場所へ移動するか、これらの製品を離してお使いください。



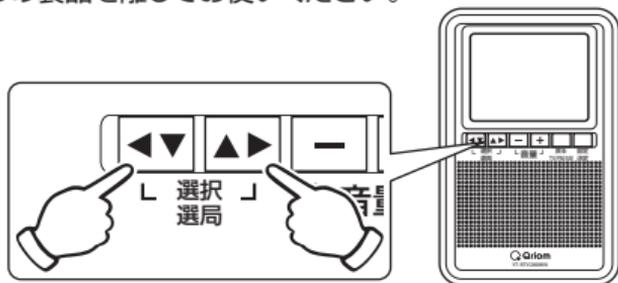
6. ラジオのメニューに戻るには、【戻る (TV/FM/AM)】ボタンを押します。

7. ラジオのメニューを閉じるには、【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、「終了」を選択し、【設定/決定】ボタンを押します。

● チャンネルを使って選局する

登録したチャンネルを使って選局します。

1. 「選局方法の切り換え」(24ページ)で、「チャンネル切換え」を選択し、設定を終了します。
2. 【モード切換/戻る】ボタンを何度か1秒以上の長押しをして、FMモードまたはAMモードに切り換えます。
3. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を何度か押して、お好みのチャンネル(周波数)に合わせます。
 - 携帯電話やパソコンなどの製品が近くにある場合、音声に雑音が入ったり、受信できない場合があります。受信できる場所へ移動するか、これらの製品を離してお使いください。



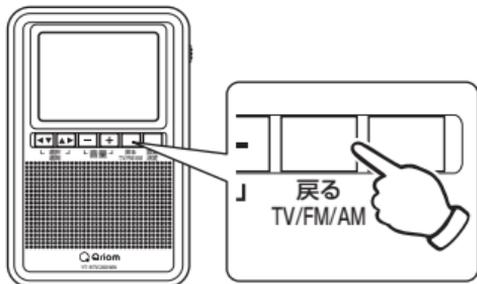
- 「チャンネル切換え」が選択されていても、【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を3秒以上押すと、サーチ(周波数が自動で変更)が開始されます。

ラジオの応用操作

ラジオのメニューを使って、ラジオのモードを切り換えたり、チャンネルリストの内容を確認、チャンネルリストからの選局、チャンネルリストの削除ができます。

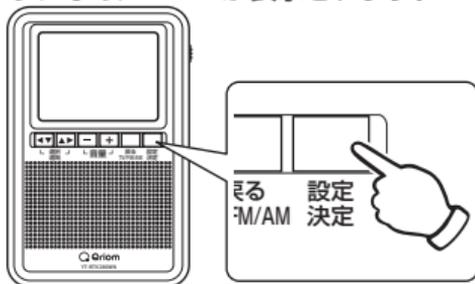
● ラジオのメニューを使う

1. 「電源の準備」(9ページ) および「アンテナを調整する」(11ページ) が完了していることを確認します。
2. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。
 - 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。
3. 【モード切換/戻る】 ボタンを何度か1秒以上の長押しをして、FMモードまたはAMモードに切り換えます。



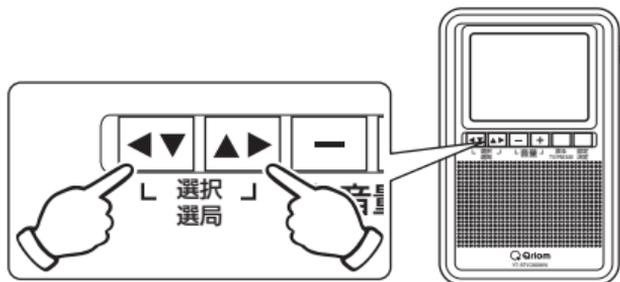
4. 【設定/決定】 ボタンを押します。

- ラジオのメニューが表示されます。



AMに切り換わる
チャンネル リスト
手動選局
オートサーチ
全部削除
終了

5. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を押して、メニューの項目を選択します。



- 【設定/決定】ボタンを押すと、選択したメニューの項目が変更または表示されます。
- 「手動選局」と「チャンネル切換え」の切り換えは、「選局方法の切り換え」(24ページ)をご覧ください。
- 「オートサーチ」を使うには、「チャンネルを登録する」(27ページ)をご覧ください。
- 「終了」を選択し【設定/決定】ボタンを押すと、メニューが消え、元の表示に戻ります。

● メニューを使ってAM/FMモードを切り換える

【戻る(TV/FM/AM)】ボタンを使わなくても、ラジオのメニューを使ってAMモードとFMモードを切り換えることができます。

1. 「ラジオのメニューを使う」(30ページ)にて、「AMに切り換わる」または「FMに切り換わる」を選択します。

AMに切り換わる	FMに切り換わる
チャンネル リスト	チャンネル リスト
手動選局	手動選局
オートサーチ	オートサーチ
全部削除	全部削除
終了	終了

- AMモードのときは、「FMに切り換わる」が表示されます。
- FMモードのときは、「AMに切り換わる」が表示されます。

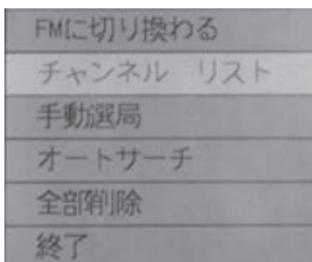
2. 【設定/決定】ボタンを押して、モードを変更します。

- ラジオのメニューが消え、選択したAMモードまたはFMモードの表示に切り換わります。

● チャンネルリストを使って周波数を切り換える

チャンネルリストを表示して、お好みのチャンネルに切り換えることができます。

1. 「ラジオのメニューを使う」(30 ページ) にて、「チャンネルリスト」を選択します。



2. 【設定/決定】ボタンを押します。

- チャンネルリストが表示されます。
- チャンネルリストにチャンネルが1つも登録されていないと、「チャンネル無し」が表示されます。

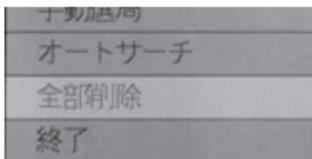
3. 【選択/選局】ボタンの【◀▽】または【△▶】を何度か押して、お好みのチャンネル(周波数)に合わせます。

4. 【設定/決定】ボタンを押して、チャンネルを決定します。

- ラジオのメニューが消え、選択したチャンネルの周波数表示に切り換わります。

● ラジオを初期状態に戻す

1. 「ラジオのメニューを使う」(30 ページ) にて、「全部削除」を選択します。



2. 【設定/決定】ボタンを押します。

- ラジオのメニューが消え、選択したAMモードまたはFMモードの初期の周波数が表示されます。
- どちらのモードを選んでも、両モードのチャンネルリストが初期され、登録されていたチャンネルが全て消去されます。

● その他の使い方

イヤホン端子の使い方

お持ちのΦ3.5mmのミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンをお使いいただけます。

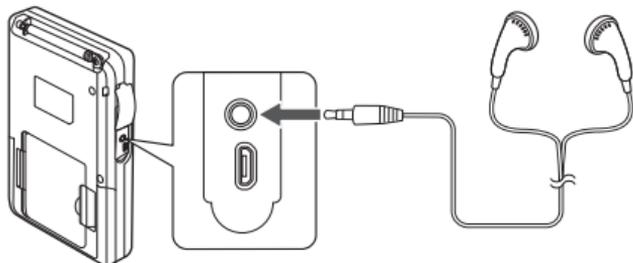
イヤホンおよびヘッドホンは付属していません。市販のイヤホンまたはヘッドホンをお買い求めください。

1. [音量] ボタンの [-] を押して、音量を「0」にします。



※ 音量は徐々に上げてください。特に、イヤホンをお使いのときは、突然大きな音を出力して耳を傷めるおそれがあります。

2. イヤホン端子にΦ3.5mmのステレオミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンケーブルを接続します。



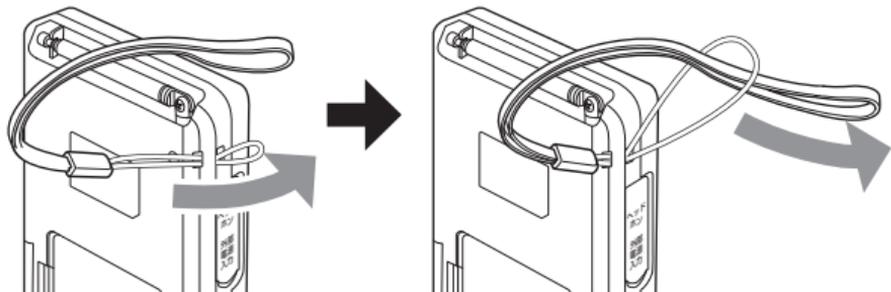
- イヤホンまたはヘッドホンケーブルが接続されると、スピーカーから音は出なくなります。
- ワンセグテレビ、FM放送のステレオ放送の音声はステレオで聞こえます。

3. [音量] ボタンの [+] を押して、聴きやすい音量にします。

ストラップ (別売) を取り付ける

※ ストラップは付属していません。十分な強度のある市販のストラップをご購入ください。

1. 購入されたストラップをストラップホルダーに通します。



● お手入れ



※ お手入れの前には、必ず電源を切って、イヤホンやUSBケーブルは抜いてください。

本体のお手入れ

- 本機表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本機表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。

それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。 (乾電池をご使用時)	<ul style="list-style-type: none">● 電池の極性(プラス・マイナス)の向きは正しいですか? 電池の極性をご確認ください。● 電池が消耗していませんか? 新しい電池と交換してください。
電源が入らない。 (モバイルバッテリーをご使用時)	<ul style="list-style-type: none">● モバイルバッテリーが消耗していませんか? モバイルバッテリーを充電してください。充電しながらでも本機を使用することができます。
音声が聴こえない。	<ul style="list-style-type: none">● 音量は適切に調整されていますか? 音量を調整してください。● チャンネルまたは受信周波数は合っていますか。
スピーカーから音声が聴こえない。	<ul style="list-style-type: none">● イヤホンまたはヘッドホンがイヤホン端子に接続されていませんか。イヤホンまたはヘッドホンが接続されるとスピーカーから音聲は出ません。
ワンセグTVが見られない。 または、ラジオが聴こえない	<ul style="list-style-type: none">● 本機を大きく移動しましたか? 放送局と本機のチャンネルまたは周波数が合っていないことがあります。チャンネルまたは周波数の検索を行ってください。● 近くにパソコンなどの電子機器はありませんか? 電子機器の電源を切るか、電子機器から離れてください。
見ていたチャンネルが見られなくなった。 または、聴いていたラジオが聴こえなくなった。	<ul style="list-style-type: none">● 本機を移動しましたか? 受信状態のよい場所に移動してください。● アンテナの向きや長さは変わっていませんか? アンテナの向きや長さを変えてください。

症状	ご確認ください
音質が悪い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 近くにパソコンなどの電子機器はありませんか？ 電子機器の影響でラジオの音質が悪くなる場合があります。 ● アンテナの向きは正しいですか？ 本機のアンテナの位置や長さを変えてください。

● 仕様

品名	ワンセグテレビ(2.8インチ)
型名	YT-RTV280WN
受信周波数	AM 522 ~ 1710 kHz、FM 76.0 ~ 108 MHz、ワンセグTV UHF 13 ~ 62ch
アンテナ	AM:内蔵フェライトバーアンテナ、FM:ロッドアンテナ
スピーカー	24×15mm (8Ω 1W)×2、出力1W×2
音声出力端子	Φ3.5mm ステレオミニジャック
電源入力端子	USB micro Bタイプ(モバイルバッテリー用)
電源	単3形乾電池×3個 DC 4.5V ※乾電池は別売り DC 5V (USB)、
付属品	取扱説明書(保証書付き:本書)
外形寸法	約89(幅)×23(奥行き)×140(高さ)mm (突起部含まず)
本体重量	約163g(乾電池含まず)

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内用に設計、販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは対象外となります。

● 保証とアフターサービス

保証について

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

● 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店へご依頼ください。
- ご不明な点がありましたらキュリオムサポートセンターへご相談ください。

● 保証期間中は

- お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。
- 保証期間中であっても有料となる場合がございます。

● 保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店へご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店かキュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

※ ナビダイヤルは一部の電話でご利用になれない場合がございます。

● キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせ

E-mail : support@qriom.com
ホームページ : http://www.qriom.com

● 個人情報の取扱いについて

- 株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

長年ご使用の機器の点検を!

愛情点検	このような症状はありませんか?!
	<ul style="list-style-type: none">● 焦げくさい臭いがする。● 本体がいつもより異常に熱い。● その他異常や故障がある。  <p>故障や事故の防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。</p>

※ 本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。



YT-RTV280WN

ワンセグテレビ(2.8インチ)

保証書

持込修理



株式会社 **山善** 家庭機器事業部